

## 令和5年度 第3回生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議録

日 時：令和5年6月29日（木）13時30分

場 所：村民会館講堂

村長より

### ○脱炭素先行地域選定証の授与式出席の報告

- ・共同提案者と共に西村環境大臣から授与があり、身が引き締まる思いがした。

### ○補正予算について

- ・6月定例会では関係の補正予算をお認めいただいた。いよいよ公募型プロポーザルを行い、業者が決まれば脱炭素先行地域づくり事業の詳細な調査、設計等を行っていく。当会議で検討協議をしてしっかり進めていきたい。

### ○住民説明会について

- ・7月11日から脱炭素先行地域づくり事業の申請内容などを説明するために、10区に出向き住民説明会を開催させていただき、村民の皆さんにご理解とご協力をいただいでいけるよう尽力する。当事業の交付決定が7月上旬になるので、細かい部分を環境省と打合せし、業者選定の公募型プロポーザルの実施については、適正な事務執行をしていき、共同提案者にも肅々と準備をお願いする。

事務局より

### ○住民説明会について

- ・生坂村がなぜゼロカーボンに取り組むのか、地域エネルギー会社とはなにか、

脱炭素ロードマップの一部抜粋、用語集などをお示しして村民の皆さんの理解度を高めたい。

#### 【協議事項】

##### ○地域エネルギー会社の名称について

- ・ 名称を決めるに当たり、商標が他と重複しないかについては、登記の段階において公証役場で調べる。
- ・ まずは第1案から第3案まで決めたい。決める際の基準については、生坂の文字や連想できる文字、エネルギー会社らしい文字を入れたい。今の案ではどれも決め手に欠くので、いくさかとエネルギー会社を連想する名称で他と重ならないようにしたい。
- ・ ロゴやいくさか、エネルギー、ラボを入れて、中学生の案も取り入れて考えてみたい。委員の中で、抽象的でも良いので意見をいただいてまとめたい。
- ・ 新エネルギー会社の名称が決まれば、公証役場で認証していただき、書類を持って出資会社に伺い、定款に押印と出資金の振り込みをお願いする予定である。
- ・ 会社の名称は丁寧に考え、今回いただいた皆さんの意見を取り入れて決めさせていただき、村民の皆さんに末永く親しまれる名称にしたい。

#### 【報告事項】

##### ○リコー環境事業開発センター視察の報告

- ・ 村が行うに当たり、蓄積されたものに関われること、経験豊富で十分な技術があり、軽量パネルやクリアなパネルなど、ぶどう栽培にも可能性があること、多くの内容を共有しながら進めていきたいことなどの説明があった。